

2019年度 鈴鹿サーキットレーシングスクール モト(SRS-Moto) 古里太陽、濱田寛太 がスカラシップ獲得

鈴鹿サーキット(三重県鈴鹿市)は、2019年12月23日(月)に開催した鈴鹿サーキットレーシングスクール(SRS)修了式において、2019年度のSRS-Motoスカラシップ生の発表を行いました。

今シーズンのSRS-Motoは2019年3月の入校以降、鈴鹿サンデーロードレース参戦を中心にタイ遠征なども加えて活動し、一年を通じた各講師からの評価を参考に古里太陽と濱田寛太の2名を成績優秀者としてスカラシップに選出いたしました。

この2名は、アジア各国を中心に開催されるIATC(イデミツ・アジア・タレントカップ)のライダーセレクションにも合格しており、2020年にはシリーズ参戦しさらなるステップアップを目指します。



岡田忠之Principal(中央)とスカラシップを獲得した古里(左)・濱田(右)

■ 2019年度SRS-Moto スカラシップ獲得選手

【首席】古里 太陽(ふるさと たいよう)
14歳 鹿児島県出身

《主な経歴》

2019年鈴鹿サンデーロードレース
J-GP3 NATクラスシリーズチャンピオン

「来年度のIATCに向けて、フィジカル面を中心にしっかり準備を整えて一年目からチャンピオン争いができるように頑張ります。」

【次席】濱田 寛太(はまだ かんた)
15歳 茨城県出身

《主な経歴》

2019年鈴鹿サンデーロードレース
J-GP3 NATクラス 参戦

「IATCでは各レース前の取り組みを今まで以上にしっかり行い、レースウィークに入った時点でレースに集中できるようにし、早いうちから結果を出せるように頑張ります。」